

働者、農民、勤勞市民等働く人々自らの團體として力強い出資をいたします。

同じ志をもたれる全函の保母、保健婦、教師、乳幼児研究者、両親及び働く婦人の皆さん！直ちに起つてこの活動に参加されますやう、切に希望いたします。

綱領

一、この聯盟は民主日本建設のになひ手である乳幼児の完全な擁護と正しい教育の實現のために活動する。

一、この聯盟はあらゆる地域、職域に於て、勤勞家庭の要望にこたへる乳幼児保育施設の建設を期し、そのために必要な實際的研究と協力する。

一、この聯盟は乳幼児保育擔當者が自主的に結集して互に啓蒙し合ひ、社會的な自覺と向上をはかる。

一、この聯盟は乳幼児保育の諸問題を社會的政治的に解決するためあらゆる民主的諸團體と密接に提携して活動する。

東京都京橋區西銀座七ノ五（婦人民主クラブ内）

民主保育聯盟

發起人代表 羽仁 説子

保育藝能會

主催 東京都、東京都保育研究会

日時 十一月十二日、正午——三時

場所 日比谷公會堂

趣旨

東京都内の保育施設は、昭和十九年には公私合計六百、受託兒數

三萬を數へてゐたのであるが、戰爭末期には事業繼續不能となり殆ど閉鎖してしまつたのであります。灰燼に終るところに保育施設は必要ないが、灰燼から立ちあがり、再建途上にある帝都にはそれが次の路であるだけにその必要性が痛感されるのであります。

激しい戦争に敗れた痛手は、國民生活のあらゆる面を覆ひ、兎角兒童の問題は閉却され勝ちであります。巷に放任された子供等に良き芽生へは期待出来ません。

新しい民主日本の建設には長年月を要します。それだけに次代を承けついでゆく兒童に期待するところは大きいのであります。

戦後開設された保育施設は未だ僅少であります。東京都保育園は勤勞者、戦災者、引揚者等で家庭で保育することが出来ない状態にある人々の乳幼児を受託し、その養護訓練に努めると共に、家庭婦人の解放と其の生活擁護を目的としてゐるのであります。

東京都保育園の職員は、職責の重大性を痛感し保育研究会を組織して保育事業の刷新を期してゐるのであります。

その新發足に際し第一回のころみとして、都區内十三ヶ所の保育園が一體となり事業内容の一端を公開して全受託兒童及保護者の慰安を兼ね、本事業の理解と認識を廣めるため保育藝能會を開催することになつたのであります。

大方の御支援を御願ひ申し上げます。